学校番号	１００１

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅱ	単位数	２単位	年次	２，３年次
使用教科書	情報Ⅱ　（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

普段使っているコンピュータやネットワークがどのようなしくみで動いているのか、理解を深めていきます。
コンピュータに関する多くの用語が出てきますが、用語を整理しながら知識を増やしていきましょう。
授業では受講者の興味・関心に合わせて、コンピュータを用いた実習を行います。

2　学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的，創造的に活用し，情報社会に主体的に参画してその発展に寄与するための資質・能力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	多様なコミュニケーションの実現，情報システムや多様なデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに，情報技術の発展と社会の変化について理解を深めている。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的，創造的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価・改善し新たな価値を創造しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	情報技術による社会や生活の変化	情報技術による社会や生活の変化 (1)コンピュータや携帯電話の発達による変化 (2)インターネットによる変化	a:コンピュータ，携帯電話，インターネット等の情報技術の発展の歴史を踏まえ，情報社会の進展について理解している。 b: 情報技術の発展の歴史を踏まえ，わたしたちの生活や社会に与えてきた影響について考えられる　　。 を持ち，その発展の経緯を調べようとしている。	プリントやワークシート、実習の成果物、生徒観察	プリントやワークシート、実習の成果物	プリントやワークシート、振り返りシート、相互評価シート、生徒観察、実習の成果物
	Webサイトによる情報発信	Webサイトのしくみと情報発信 (1)HTMLとCSS (2)Web サーバとブラウザ，Webアプリケーション (3)Webサイトによる配信	a: Web サイトによる情報発信のしくみと Web アプリケーションの役割について理解している。 b: 導入するWebアプリケーションを選択できる。 c: Webアプリケーションや，SSLサーバ証明書について，積極的に意見交換している。	プリントやワークシート、実習の成果物、生徒観察	プリントやワークシート、実習の成果物	プリントやワークシート、振り返りシート、相互評価シート、生徒観察、実習の成果物
後期	データ活用の重要性	情報システムとデータ (1)情報システム上で流通するデータ (2)データの種類 (3)ビッグデータ (4)オープンデータ	a:社会で活用されている情報システムのしくみを理解している。 b:ビッグデータとオープンデータの事例についてわかりやすく表現できる。 c:情報システム上のデータと尺度の関係を理解しようとしている。	プリントやワークシート、実習の成果物、生徒観察	プリントやワークシート、実習の成果物	プリントやワークシート、振り返りシート、相互評価シート、生徒観察、実習の成果物

	情報システムのしくみと情報セキュリティ技術	情報システムと社会への影響 (1)情報システムとは (2)さまざまな情報システム (3)情報システムが社会に与える影響	a: ・情報システムがわたしたちの生活に必要不可欠であることを理解している。 b: 情報システムがはたしている役割を考え説明できる。 c: 情報システムのもたらす影響力について，積極的に意見交換している。	プリントやワークシート、実習の成果物、生徒観察	プリントやワークシート、実習の成果物	プリントやワークシート、振り返りシート、相互評価シート、生徒観察、実習の成果物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度